



# ノーリフトニュース!

## 「起居動作」のチェックは終わりましたか??



声掛けにより患者の力も借りながら無理に抱え上げないようにします



ギャッジアップは、積極的に活用しましょう

起居動作の介助は日々のケアで頻度も高く、また無理に抱えると、腰痛や頸腕症の原因になるだけでなく、患者さんも苦痛です。正しい技術は、マニュアルを見て確認しましょう。

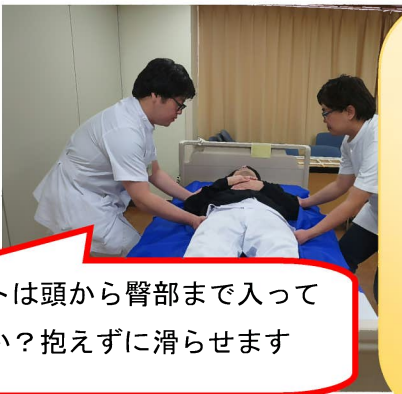
## リフトの活用はできていますか?



2人で安全に使用します

患者は、人の手で無理に抱え、持ち上げられるのではなく、リフトで吊り上げ重力を感じながら、ゆっくり移動することで、筋緊張が緩和されます。トランスファーの介助量が多い患者さんは、是非リフトを使用し、抱え上げない介助を習慣づけましょう。

## ラウンドしました!



シートは頭から臀部まで入りますか?抱えずに滑らせます

シートとグローブが正しく使用できているか、チェックをしました。正しく使用できていない場面もありました。体位変換時やポジショニングの際には「シート、グローブ使おう!」と声を掛け合い、必ず使用する習慣をつけましょう。

手は揃えて、しっかり奥まで差し込む!手の力ではなく下半身の力で移動させます



E ラーニングでノーリフト学習の予定です。病院全体でノーリフトを実施しましょう

by : ノーリフトマスコット 段トール君

